



特集

# 水戸に就職、アリでした!

問合せ▶商工課(☎ 232-9185)

選べる自由と難しさ

就職や転職を考える際の選択肢は、これまでになく広がっています。インターネットで全国の求人情報にアクセスでき、居住地にとらわれない働き方も珍しくなくなった今、「どこで働くか」という問いは、かつてより自由になった分、難しくもなっています。

近年、水戸市から転出する人のうち、15歳から29歳までの若い世代が全体の4割以上を占めており、進学や就職を機に市外や県外へ移る傾向があります。転出者、特に東京都やその周辺へ進学・就職した人たちからは、こんな言葉を耳にします。「地方には働く場所や機会が少ないと思う」。

水戸で働く、その本音

昔から商業が盛んな水戸市には、県内最多となる約1万3千件もの事業所があります。創業100年を超えるベテラン企業から、新しい事業モデルで成長するスタートアップ企業まで、業種も規模も幅広い企業の数々が、この地で事業を展開し、活躍しています。

この特集では、転職や就職を機に水戸市で働くことを選んだ、市外出身者たちの本音を紹介しましょう。なぜ水戸を選んだのか。働いてみて、そして暮らしてみてどう感じているのか。その言葉が、自分に合った生活、そして自分らしい人生を模索している皆さんにとって、背中を押すきっかけの一つになりますように。



企業の情報 丸わかり!  
**いばらき県央企業ガイド**  
 が便利です!

県央地域9市町村(水戸市・笠間市・ひたちなか市・那珂市・小美玉市・茨城町・大洗町・城里町・東海村)に所在する企業の情報を、業種や採用対象など、条件・好みに合わせて検索できます。

就職や移住を考える際に、ぜひご利用ください。

問合せ▶いばらき県央地域商工振興協議会事務局(商工課内、☎ 232-9185)



▶詳細はこちら



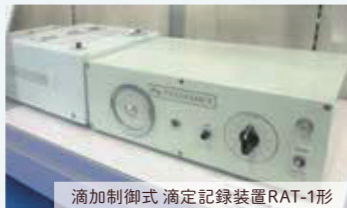
## 日本で初めて滴定を自動化

わが社の  
推しドコロ!

1965年にHIRANUMAが生み出した、国産初の自動滴定装置「滴加制御式 滴定記録装置 RAT-1 形」。

それまで、手動・目視で行われていた滴定を自動化したことで、感覚による個人差をなくし、精度を飛躍的に高めました。

分析業界の進歩に大きく貢献し、いつしか「滴定のHIRANUMA」と呼ばれるようになりました。



滴加制御式 滴定記録装置 RAT-1 形

**HIRANUMA**  
分析機器を通して、世界に貢献します。

創業年：1943(昭和18)年  
所在地：元吉田町1739  
代表取締役社長：平沼 和也  
従業員数：114名  
平均年齢：40.5歳

会社について  
はこちら⇒



水戸に就職、アリでした!

# 分析の先駆者編

水戸で創業し、分析機器の開発・製造で業界をリードするベテラン企業、「株式会社HIRANUMA」。

「地域未来牽引企業(経済産業省)」にも選ばれた技術力は、紛れもなく世界に誇れる「メイド・イン・水戸」です。

### PERSONAL LIFE

## 仕事が生活の、生活が仕事のモチベーションに。



休日の楽しみは、夫婦で旅行に行くこと。時間やお金の使い方に幅を持てるようになったので、やりたかったことに挑戦したり、新しい場所に行ったりと、楽しみを選択肢が広がりました。

「どこで働くか」という視点も、大切にしています。

近年、ワークライフバランスを重視する学生や転職希望者が増えています。そういった方にとって、仕事のやりがいと生活の充実を両立しやすい水戸市での就職は、とてもアリだと思えます。

## 仕事に悩む人へ アドバイスを!

しかし、「働く」というのは、「そこで暮らすこと」に直結します。暮らしが充実しているからこそ、仕事を頑張れる。逆に仕事のおかげで、生活が充実する。働く場所にこだわることで、そんな相乗効果を生むことだってできるんです。

この企業に就職した決め手は、歴史ある地元企業であることはもちろんですが、社員を大事にしてくれるサポートが手厚いところです。単に「有給休暇が取りやすい」「昼食が安い」といったものだけでなく、社

駅近くの飲食店に行くことが楽しみになりました。休日は妻と過ごすことが多いのですが、社会人になっただけの頃は、お互いお金に苦労していました。水戸市に引っ越してきてからは、結婚や子育てに対する支援が手厚かったおかげもあり、生活にゆとりが生まれました。今年もつと、市内で開催されるイベントなどにも行ってみたいと思います。

以前は石岡市で働いていましたが、ちょうど私が仕事を辞めるタイミングと、水戸市で働く妻と結婚するタイミングが重なったことをきっかけに、水戸市への移住を決めました。正直なところ、都内やその周辺に出かけることが多かった私は、その距離が離れることに不安を感じていました。しかし実際に来て過ごしてみると、まずアクセスの良さに驚きましたね。都内への移動時間もさほど変わらず、むしろ妻の実家がある群馬などへ行きやすくなり、行動範囲が広がりました。市内においても、職場が水戸駅に近いため、同僚と

## 水戸で働くことを 決めたいきっかけは?

私たちは、濃度を測る「滴定装置」という製品を製造・販売しています。あまりなじみがないかもしれませんが、石油化学関連や食品、飲料水など幅広い分野で、製品が安全基準を満たしているかをチェックするためなどに使われています。直接使ったことがある人は少なくても、「当社の製品に守られた製品を使ったことがない人はいない」と言えるくらい、身近な安全を支えているんです。

## どんな仕事をしているの?

## 「滴定」ってナニ?

成分や濃度がわからない液体に検査薬を少しずつ加えると、化学反応を起こし、色が変わります。その方法を使って、含まれている成分量を分析する方法を「滴定」といい、食品や医薬品の成分測定をはじめ、水質の検査、革製品やプラスチック製品などの水分量の測定等、幅広い分野で必要不可欠とされている技術です。

自動滴定装置 COM-28



### PROFILE

ひきかずき  
比企 和輝 さん

年齢 29歳(入社4年目)  
出身 石岡市  
業務 経理・総務事務  
趣味 旅行に行くこと



水戸に就職、アリでした!

# ITの挑戦者編

2011年創業のIT企業、「株式会社アプリシエイト」。  
企業向けの勤務時間管理システムなどの開発をはじめ、  
地域の企業のデジタル化をサポート。eスポーツ事業も展  
開し、先進的で多角的な挑戦をしています。



Thanks for all  
株式会社 アプリシエイト

創業年：2011(平成23)年  
所在地：三の丸1-1-3 7F  
代表取締役社長：和田 幸哉  
従業員数：130名  
平均年齢：29.8歳

会社について  
はこちら→

わが社の  
推しドコロ!

## 「大家族主義」で茨城から世界へ

毎月1回、東京・群馬に勤めている社員も全員が水戸に集まり、座学や食事会のほか、運動会やeスポーツ大会などを開催しています。

「中小企業が全国に、そして世界に貢献するためには、組織全体が互いに思い合い、助け合うことが大事」と語る茅根さん。

大家族のようなチームワークづくりに取り組んでいます。



どんな仕事をしているの？

私たちは、従業員の休暇日数や残業時間などをデジタルで管理するシステム「iTime」の開発をはじめ、企業のIT化を支援しています。新しい企業ながら、システム構築からソフトウェアの開発、さらに水戸駅北口のMYMビルに開設した「デジタル拠点AREA310」を中心としたeスポーツ事業の推進など、先進的な事業を幅広く展開しています。水戸市はIT化に積極的な企業が多く、すぐ近くでサポートできるのは利点ですね。今はどんどん展開し、全国から相談をいただけるようになりました。

水戸で働くことを決めたきっかけは？

初めは、技術職として東京本社で勤務していました。エンジニアとして頑張っていました。この仕事、この生活は、本当に自分に向いているのかな」と悩んでいた時に、同僚から営業職への転換を勧められ、思い切って水戸本社での営業に挑戦しました。今は、営業先のお客様から「助かった」と直接言ってもらえること、経験を重ねるたびに自分の考えや行動の幅が広がっていくことが、やりがいであり楽しみでもあります。

水戸市には何度か来たことがあったので、ここで暮らすことへの不安はありませんでした。ただ、地方ということもあり、生活上の刺激はあまりないのかな、と想像していた部分もありました。しかし、実際に暮らし始めると楽しいことがたく

さんありましたね。特に、スポーツが身近なところは水戸市の特徴なのかな、と感じます。水戸勤務のメンバーと一緒にアメリカンフットボールの試合を初観戦したのは印象に残っています。自分自身も身体を動かすのが好きなので、サイクリングのレースにも初挑戦しました。「観る」に参加する」どちらのスポーツも、働きながら気軽に楽しめるのは、水戸市で暮らす今の充実につながっています。

どうしてこの企業を選んだの？

会社のモットーである「大家族主義」とおり、他にはないあたたかみに惹かれたのがきっかけですね。社員同士が支え合える関係を築けて初めて、悩みを抱える企業を助け、支えることができます。そんな社

### PERSONAL LIFE

## 気軽に誘い合える関係が新たな挑戦を生む



同僚に誘われ、県三の丸庁舎から始まるライド&トレイルイベントに挑戦。年齢や役職に関係なく社員同士が誘い合い、仕事以外でも新しいことに挑戦し、絆を深めています。

PROFILE

茅根 海斗さん

年齢 25歳(入社5年目)

出身 常陸大宮市

業務 営業

趣味 身体を鍛えること



## 地域創生 × eスポーツ

近年は、国際大会の賞金総額が数十億円規模に達することもあるほど人気の業界、eスポーツ。アプリシエイトは、プロeスポーツチーム「AREA310」を運営し、業界を盛り上げています。そのほかにも、「デジタル拠点AREA310」では、ゲーミングPCを活用したキッズプログラミング教室の開催や、eスポーツに関する企画・運営を実施することで、個人や企業間をつなぎ、地域の活性化に貢献しています。



風に魅力を感じ、私もこの一員として頑張りたい、と思うようになったんです。入社後、特にあたたかさを感じたのは、「お母手当」という制度です。一人暮らし社員の家に、定期的にお米やレトルト食品などの食料品を届けてくれる制度で、食が偏りがちな私はとても助かっています。「自分が親だったら、こどもがちゃんと食べているか心配になるのは当然」と、社長から社員まで、全体が本家の家族のように気にかけてくれるので、「困った時も誰かが助けてくれる」と自然に思える安心感があります。

仕事に悩む人へアドバイスを！

給与や休暇ももちろん大切ですが、一番大事にしてほしいのは「自分が安心して働ける環境かどうか」ですね。新しい環境に不安を抱くのは当然だからこそ、職場の雰囲気や自分が合っているか、できる限り事前に確かめてほしいと思います。

私自身、技術職から営業職への転換を決断できたのも、会社に安心感があったからこそでした。挑戦も成長も、まず安心できる環境が土台にあることが大事なんだ、と気づくことができました。

求人票には載らない部分に、自分と会社との相性や、そこで送る生活の良し悪しが見えることもあります。ホームページやSNS、インタビューシッなどを通じて積極的に情報を集めることが、安心して、長く働ける未来につながるはずですよ。

